

平成25年度

第2回 熊本市公民館運営審議会

日 時：平成26年2月20日（木）

午前10時～正午

場 所：熊本市中央公民館

地下ホール

目 次

	ページ
熊本市公民館運営審議会委員名簿・・・・・・・・・・・・・・・・	1
熊本市公民館運営審議会関係各課（かい）職員名簿・・・・・・・・	2
熊本市公民館関係組織図・・・・・・・・・・・・・・・・	3
熊本市公民館一覧・・・・・・・・・・・・・・・・	4
1 平成25年度重点事業の実施状況（中間報告）について	
（1）学習成果の活用・・・・・・・・・・・・・・・・	5
（2）主催講座の改善見直し及び生涯学習振興への手立て・・・・・・・・	6
（3）区政開始後の公民館運営のあり方・・・・・・・・	6
（その他）家庭教育支援の充実・・・・・・・・	7
2 平成26年度事業計画概要（案）について	
（1）平成26年度重点事業項目・・・・・・・・	8
（2）平成26年度事業項目・・・・・・・・	9
第66回優良公民館表彰について・・・・・・・・	10
別冊資料 「参考資料（関係法令 他）」	

熊本市公民館運営審議会委員

(敬称略 順不同)

区分	氏 名	所属団体・役職等	備考
学識経験者	河 村 洋 子	熊本大学 政策創造研究教育センター准教授	
学識経験者	山 西 裕 美	熊本学園大学 社会福祉学部准教授	
学識経験者	山 城 千 秋	熊本大学 教育学部准教授	
学校教育	古 閑 尚 重	熊本市中学校長会会長	
学校教育	上 内 伸 介	熊本市小学校長会会長	
学校教育	岡 嶋 滋 子	熊本市立幼稚園長会会長	
社会教育	加 藤 貴 司	熊本市地域公民館連絡協議会事務局長	
社会教育	陣 内 巧	熊本市青少年健全育成連絡協議会副会長	
家庭教育	横 田 友 子	家庭教育学級長 (泉ヶ丘小学校・湖東中学校)	
社会教育 家庭教育	浦 本 和 子	熊本市PTA協議会常任理事	
社会教育 家庭教育	徳 永 峰 子	熊本市子ども会育成協議会理事	
社会教育 家庭教育	濱 和 子	熊本市民生委員児童委員協議会副会長	
社会教育 家庭教育	山 口 温 代	熊本市ボランティア連絡協議会副会長	
市民公募	佐々木 信文	市民公募	
市民公募	田 中 瑞 代	市民公募	

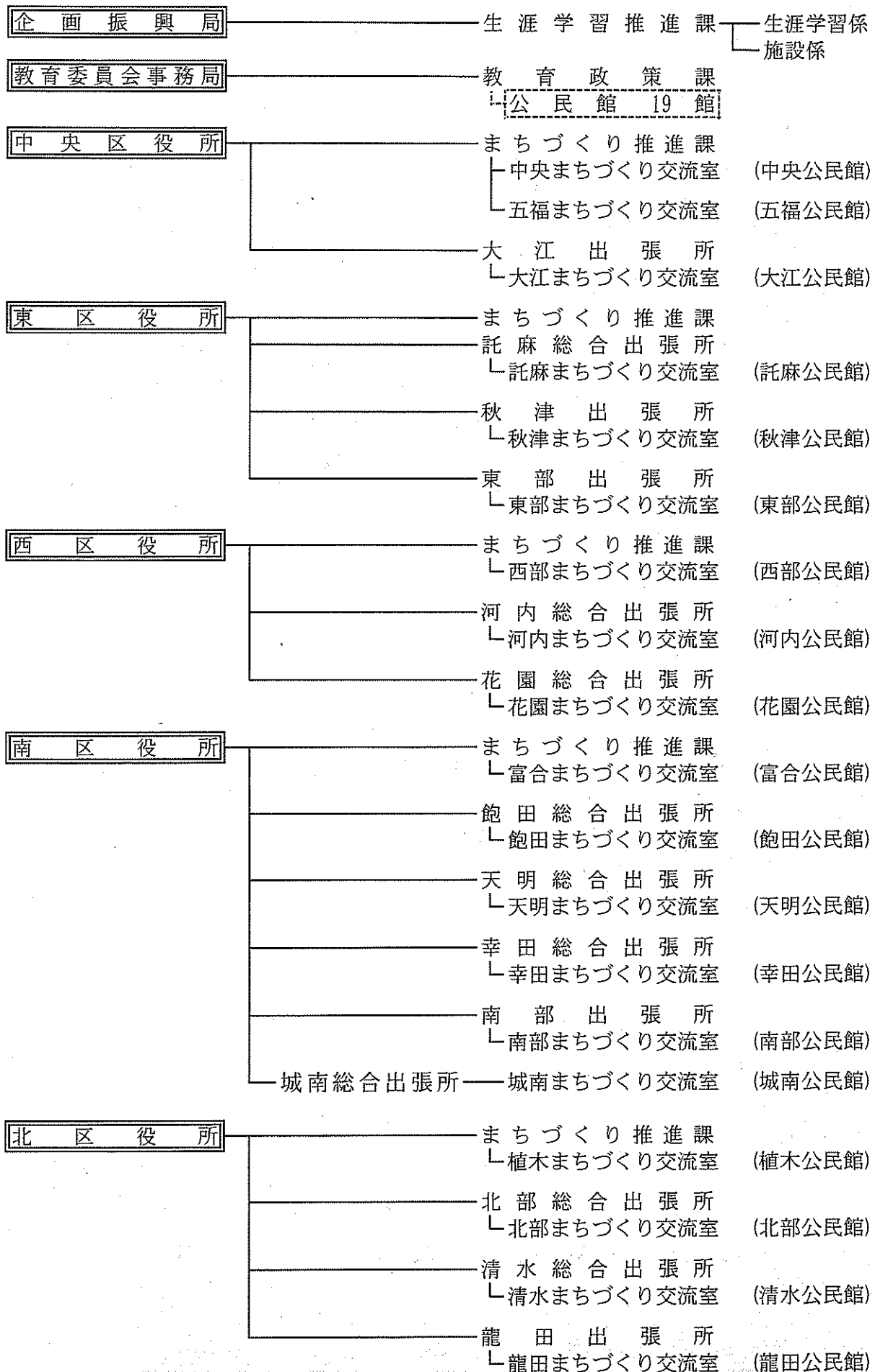
任期：平成25年6月1日から平成27年5月31日

熊本市公民館運営審議会関係各課（かい）職員名簿

（平成25年4月1日現在）

氏 名	役 職
田 上 美 智 子	企画振興局 次長
弓 掛 博 親	企画振興局 生涯学習推進課長
古 閑 克 則	中央公民館長（中央区 中央まちづくり交流室長）
境 宏 司	五福公民館長（中央区 五福まちづくり交流室長）
古 田 誠 二	大江公民館長（中央区 大江まちづくり交流室長）
田 中 紀 宏	託麻公民館長（東区 託麻まちづくり交流室長）
松 野 博 行	秋津公民館長（東区 秋津まちづくり交流室長）
村 上 三 代 治	東部公民館長（東区 東部まちづくり交流室長）
山 野 正 浩	西部公民館長（西区 西部まちづくり交流室長）
守 田 睦 男	河内公民館長（西区 河内まちづくり交流室長）
米 澤 誠 司	花園公民館長（西区 花園まちづくり交流室長）
江 口 一 信	富合公民館長（南区 富合まちづくり交流室長）
小 山 剛 正	飽田公民館長（南区 飽田まちづくり交流室長）
村 田 眞 佐 夫	天明公民館長（南区 天明まちづくり交流室長）
永 野 昭 敏	幸田公民館長（南区 幸田まちづくり交流室長）
能 丸 尚 幸	南部公民館長（南区 南部まちづくり交流室長）
松 野 博	城南公民館長（南区 城南まちづくり交流室長）
白 石 幸 樹	植木公民館長（北区 植木まちづくり交流室長）
松 本 修	北部公民館長（北区 北部まちづくり交流室長）
倉 岡 秀 之	清水公民館長（北区 清水まちづくり交流室長）
三 鶴 慎 也	龍田公民館長（北区 龍田まちづくり交流室長）

熊本市公民館関係組織図



熊本市公民館一覧

区	N.○	名 称	所 在 地
中央区	1	熊本市中央公民館	熊本市中央区草葉町5番1号 白川公園内
	2	熊本市五福公民館	熊本市中央区細工町2丁目25番地 五福まちづくり交流センター内
	3	熊本市大江公民館	熊本市中央区大江6丁目1番85号 大江出張所内
東 区	4	熊本市託麻公民館	熊本市東区長嶺東7丁目11番15号 託麻総合出張所内
	5	熊本市秋津公民館	熊本市東区秋津3丁目15番1号 秋津出張所内
	6	熊本市東部公民館	熊本市東区錦ヶ丘1番1号 東部出張所内
西 区	7	熊本市西部公民館	熊本市西区小島2丁目7番1号 西区役所内
	8	熊本市河内公民館	熊本市西区河内町船津791番地
	9	熊本市花園公民館	熊本市西区花園5丁目8番3号 花園総合出張所内
南 区	10	熊本市富合公民館	熊本市南区富合町清藤400番地 南区役所内
	11	熊本市飽田公民館	熊本市南区会富町1333番地1 飽田総合出張所内
	12	熊本市天明公民館	熊本市南区奥古閑町2035番地 天明総合出張所内
	13	熊本市幸田公民館	熊本市南区幸田2丁目4番1号 幸田総合出張所内
	14	熊本市南部公民館	熊本市南区南高江6丁目7番35号 南部総合出張所内
	15	熊本市城南公民館	熊本市南区城南町舞原394番地1 火の君文化センター内
北 区	16	熊本市植木公民館	熊本市北区植木町岩の238番地1 北区役所内
		(植木分館)	熊本市北区植木町舞尾600番地1
		(山本分館)	熊本市北区植木町内1449番地
		(田原分館)	熊本市北区植木町富応1578番地
		(大和分館)	熊本市北区植木町大和70番地22
		(やすら木の里分館)	熊本市北区植木町滴水2190番地2
		(小町もく遊館分館)	熊本市北区植木町有泉837番地3
		(吉松分館)	熊本市北区植木町豊田665番地
		(田底分館)	熊本市北区植木町正清536番地
	17	熊本市北部公民館	熊本市北区鹿子木町66番地 北部総合出張所内
		(北部東分館)	熊本市北区鶴羽田2丁目13番9号 熊本市勤労青少年ホーム内
		(西里分館)	熊本市北区下硯川町1798番地
	18	熊本市清水公民館	熊本市北区清水亀井町14番7号 清水総合出張所内
	19	熊本市龍田公民館	熊本市北区龍田弓削1丁目1番10号 龍田出張所内

1 平成25年度重点事業の実施状況(中間報告)について

◎公民館利用促進を図るために(25年度重点事業)

(1)学習成果の活用(平成23年度からの継続事業)

(2)主催講座の改善見直し(平成22年度からの継続事業)

及び生涯学習振興への手立て(平成24年度からの継続事業)

(3)区政開始後の公民館運営のあり方(平成24年度からの継続事業)

◎その他

(1)家庭教育支援の充実

(1)学習成果の活用

①事業内容

学習の成果として得た知識や技能をボランティア活動及びまちづくり活動等に活かすことで、学習者自身の生きがいや励みになり、新たな学習意欲が高まる。また、ふれ合いや仲間づくりの機会が増え、豊かな人間関係の形成や地域社会の活性化につながる。そうした学びを活かす場や機会を公民館が創出し、支援していく。

②今年度の取り組み

○学校や地域の中に市民が自らの学習成果を活かせる機会や場を創出し、市民の主体的な活動を積極的に支援していく。

ア 学校支援ボランティア活動の充実(「学びを活かす」コーディネート)

- ・川上小放課後子ども教室(北部公民館)・秋津小クラブ活動(秋津公民館)
- ・清水小(総合的な学習)(清水公民館)

イ 地域公民館や子ども会の活動等への講師・指導者の派遣

＊おでかけ公民館講座の継続実施

- ・八景水谷昭和館(花園公民館、フラダンス講座)
- ・おでかけハーモニカ～中尾公民館～(花園公民館、ハーモニカ講座)
- ・子ども会へ「書初め指導」(龍田公民館、書道講座)
- ・五福小「ふれあい教室」(五福公民館、横笛・俳画・健康ダンス講座)

○市民一人ひとりが学習成果を活かして地域貢献できる仕組みを創出する。

ア 市民が企画する事業の拡充

＊市民企画講座

- 「いのちと向き合う講座」「手ひねり独楽競技大会」(中央公民館)
- 「国際理解を深める会」(清水公民館)
- 「歌って健康」「わらべ歌で遊ぼう」(東部公民館)
- 「県産米粉でパン作り」(託麻公民館)
- 「縄文のビーナス」(北部公民館)
- 「学生と学ぼう」(場の提供)(中央・大江)

イ 各施設における学習発表会の充実

* 自主講座学習発表会や地域イベント等での学習発表

(各公民館での学習発表会・公民館生涯学習フェスタ・ふれあいフェスティバル、ほか)

ウ 各施設における養成講座等の促進

「託児ボランティア養成」(龍田)

「熊本城観光ボランティア養成」「読み聞かせボランティア養成」(中央)

③今後の方向性

- 学習成果の活用までを見通したボランティア養成講座の企画及び実施。
- 学習成果を活かしたい方々と必要とする側(学校・地域・行政)のコーディネート。

(2) 主催講座の改善見直し 及び 生涯学習振興への手立て

①事業内容

時代の流れ(変化)を読み、受講者へのアンケート結果等をもとに「個人の要望」と「社会の要請」に応える講座の実施について検討する。また、限られた予算の中での実施の工夫や諸団体との連携等について、各公民館の情報交換をより密にし、検討を加えていく。

②今年度の取り組み

- 公民館アクションプランの実施
- 市民ニーズの把握(受講者アンケート)
- 「よかった講座」報告集(各館2講座)の作成

※別途説明1

(配布資料)

③今後の方向性

- 公民館アクションプラン実施上の課題把握及び修正。
- 「よかった講座」報告集の活用。

(3) 区政開始後の公民館運営のあり方

①事業内容

区政開始に伴い、公民館活動の展開をより充実させていくために、区内外の公民館及び関係各課との連携を進める。また、生涯学習社会の実現に向け、生涯学習に関する市民のニーズ把握に努めるとともに、講座やイベント等の実施により生涯学習の楽しさを広く市民に伝えていく。

②今年度の取り組み

- 「わくわく生涯学習フェスタ」の実施
 - * 区単位でのイベント
- 「子どもチャレンジ公民館」の実施
 - * 中央区・東区・西区・南区・北区(5ブロック)での実施
- 「学びわくわく講座・講演会」の実施
 - * 区内公民館の連携による講座・講演会の実施

※別途説明2

③今後の方向性

- 区ごとの生涯学習イベントの課題把握及び修正
- 関係各課との連携
- 次年度に向けた予算の確保

◎その他

※別途説明 3
(DVD 視聴含む)

(1)家庭教育支援の充実

①家庭教育学級(幼・小・中学校単位で開催・・・H25 年度 84 学級開催)

○各公民館を核として家庭教育支援を行なう。

○富合・城南・植木の家庭教育支援

旧町の取組(地域や学校独自、あるいは公民館とPTAの共催等)で展開している。

家庭教育学級開設に向けて、働きかけを継続して行う。

②家庭教育セミナー・・・小中学校が主催する「就学時健康診断」や「入学前保護者説明会」等を利用して開催中 (今年度(1月現在)36 回開催。)

*保護者が集まる機会を捉えて実施。

③家庭教育協働講座・親の学びプログラム進行役養成講座の開催

○生涯学習推進課で主催し、家庭教育学級や家庭教育セミナーでの家庭教育支援リーダーを育成する。

2 平成26年度事業計画概要（案）について

（1）平成26年度重点事業項目

市民に利用しやすい公民館運営を行うとともに、公民館情報を積極的に発信し、公民館の利用促進並びに生涯学習の振興・まちづくりの推進に努める。

「生涯学習指針」中間見直しの結果を踏まえ、1年間に1回以上、生涯学習を行なった人の割合増加に努める。

① アクションプランの充実（平成26年度より新規）

○ 新規利用者増を目的としたアクションプランの実施状況を踏まえ、課題解決と改善に向けた取り組みを志向する。

ア 定期的に地域や地域諸団体へ働きかけ、アンケート等を実施しながら、個人の要望や社会の要請に応える講座の実施。

イ 講座開設に向けて、地域住民への広報等、積極的に推進する。

ウ 実施後の状況を確認し、事後に活かす。

② 家庭教育支援の充実（平成26年度より新規）

○ 家庭教育学級の充実

ア 家庭教育学級増に向けた小中学校との連携促進

イ 家庭教育学級の内容充実

ウ 家庭教育学級受講者への積極的支援

○ 家庭教育支援者の育成と活用

ア 養成講座の充実（公民館・生涯学習推進課）

イ 講座修了生の登録と活用、及び活かす場の設定

○ 学校・地域諸団体・その他（NPO等）との連携・協力

ア 保護者が集まる場への積極的参加

イ 学校・地域への連携推進

ウ 地域諸団体、その他（NPO等）との連携推進

③ 区のまちづくりを活かした公民館事業のあり方（平成24年度より継続）

*タイトル修正

*区政開始後の公民館運営のあり方(今年度)

○ 地域振興及び各区内の連携推進

地域振興の拠点施設としての公民館の周知率向上に向け、各区のまちづくり 交流室・公民館の連携、並びに他課・地域諸団体との連携の下、各種講座・イベント等を実施し、更なる公民館利用者の開拓を目指す。

ア 区内公民館の共同企画による講座の実施

イ 区ごとの生涯学習イベントの開催

*他課が推進する地域振興イベントとの連携協議

ウ 区ごとの特色ある事業や周知方法についての研究

(2) 平成26年度事業項目

① 主催事業

○主催講座・講演会

ア 主催講座

乳幼児から高齢者まで、あらゆる世代を対象として、現代的課題解決のための講座、市民のニーズに応える講座、時代の要請に応える講座、地域の要請に応える講座等を実施する。市民企画講座、子ども充実ホリデー事業、子どもチャレンジ公民館事業、子育てサロン事業も引き続き実施する。また、アクションプランに掲げた内容の講座を継続実施し、魅力あふれる講座の充実を図っていく。

イ 教養講演会

市民の教養や健康的な暮らしへの関心を高めるとともに、生涯学習に対する意欲を喚起する。現代的課題等のテーマについて取り上げ、市民に対して広く啓発活動を行う。

○地域との連携事業

公民館は地域社会の核として魅力あるまちづくりに取り組む上で重要な役割を果たすものであり、そのために地域のあらゆる施設や団体との十分な連携を図り、生涯学習の推進を通して地域のまちづくりに寄与することを目的とする。

ア 地域の学習グループやボランティア団体の活動支援・育成

(例：ボランティア養成講座の開催やボランティア登録、自主講座の活用)

イ 各種団体やNPO、企業、各種学校、ボランティア等との連携を図る。

ウ おでかけ公民館講座の充実

○家庭教育学級

保護者等の家庭教育に関する学習の機会を拡充し、子どもの健全育成に役立てるために、年間を通じて自主的に学習活動を行う家庭教育学級を開設する。 *この学級は、保護者等が気軽に集まり、自主的に交流と仲間づくりが行えるよう

小・中学校及び幼稚園・保育園を単位として開設する。

○市民のつどい

生涯学習の推進とまちづくりの振興を促していくために、公民館ごとに地域の学習成果を発表する場を設ける。

○情報提供と学習相談

各館のホームページや「わくわく学習情報くまもと」を利用した講座情報の提供を行う。また、主催講座の電子申請受付など、市民の利便性の向上を図る。その他、窓口や電話での学習相談等にも応じる。

② 自主講座の開設

高齢者、成人、青年及び子どもや親子を対象に、初心者向けの学習内容で、かつ講座生の自主運営を基本として開設する。

③ 図書室の運営

市民への図書サービスとして、貸出、予約、リクエスト、閲覧、図書案内等を行う。

④ 児童館・児童室の運営

子どもたちに健全な遊びの機会を与えて健康を増進し、情操を豊かにすることを目的として、おおむね3歳から小学6年生までを対象とする。

*なお、未就学児については保護者同伴とする。

⑤ 各種学習団体・サークルへの貸館

自主的な学習活動を行っている各種学習団体やサークル等へ、公民館条例に沿って研修室等を貸し出す。電子予約システムの周知に努め、利用者の利便性の向上を図る。



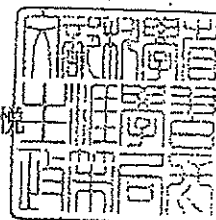
25 文 科 生 第 5 2 1 号

平 成 25 年 12 月 25 日

熊本県教育委員会教育長 殿

文部科学省生涯学習政策局長

清 木 孝 悦



第66回優良公民館表彰について（通知）

標記について、貴教育委員会から推薦のあった下記の公民館が、優良公民館表彰審査委員会の審査の上、文部科学大臣により優良公民館表彰館として決定されましたので、お知らせします。

ついては、表彰式を平成26年3月4日（火）より文部科学省第二講堂において行いますので、参列者へお伝え願います。表彰式の詳細については、別途御連絡いたします。

記

被表彰公民館名	くまもとしごふくこうみんかん 熊本市五福公民館
---------	----------------------------



第66回優良公民館表彰被表彰について(抜粋)

No.	都道府県名	推薦 順位	(ふりがな) 公 民 館 名	公民館の概要と特色ある事業
52	福岡県	1位	こうげまちちゅうおうこうみんかん 上毛町中央公民館	本公民館は、「上毛町げんきの杜」生涯学習・保健福祉複合センター内に、平成12年に開館し、地域における公民館活動の拠点施設として多くの住民に利用されている。平成22年には、指定管理者制度を導入し、民間のノウハウを生かした事業を展開している。また、公民館活動をはじめ、生涯学習及び健康増進、社会福祉事業の推進など複合センターとしての機能を最大限発揮できる環境の整備を図っている。このことにより、住民にとって利用しやすい施設として住民サービスの充実、向上につながっている。 【特色ある事業】 上毛町にとって地域コミュニティの相互扶助機能の低下という課題に対して、特に、「上毛町生涯学習講座(ボランティア講座)」という社会参加活動を推進する講座を開設することで解決を図っている。また、本講座によって、受講生の社会参加への意識が高まり、受講生自らが講師となってさらに新しい講座を開設するなど、学びの輪、人の輪が広がっている。
53	佐賀県	1位	さがしりつにつしんこうみんかん 佐賀市立日新公民館	①地域住民が楽しく集える公民館 ②地域住民との協働による公民館 ③子どもたちを地域で育む公民館 ④歴史と文化伝統を大切にす公民館 という4つのスローガンを掲げ、天祐寺川探検等の事業の企画運営を地域住民と一緒にやっている。 【天祐寺川探検事業】 幼稚園から中学生までの子どもたちが、川に入りその様子を観察しながら自然の大切さを学ぶ青少年健全育成事業である。地域住民、NPO、土地改良区職員等多くのボランティアが関わり、事業を通して参加者が自然環境について学ぶ機会となっている。
54	佐賀県	2位	いまりしたちばなこうみんかん 伊万里市立花公民館	地域における社会教育の場としてはもちろん、まちづくりや地域福祉活動の拠点として、ビザづくりなど石窯を活用した地域の大人と子どもとのふれあい事業、買い物弱者支援として月例で開催している軽トラ朝市などに、子ども会、青少年育成町民会議、まちづくり運営協議会、立花レディースなどの各種団体と連携し、取り組んでいる。 【地域の大人と子どもとのふれあい交流事業(石窯を核とした立花地区の教育力向上事業)】 地域全体で心豊かな子どもたちを育むために、手作りの石窯を活用したビザづくり教室等による子どもと地域の大人たちの交流事業を中心に、地域の連帯感を高めるための伝統行事体験や環境美化活動体験に取り組んでいる。
55	長崎県	1位	させぼしえむかえちこうみんかん 佐世保市江迎地区公民館	多様な公民館講座を実施し、地域住民の学習ニーズに対応し、確実な実績を残している。特に、子育て支援講座は県内でも早くから取り組み、先駆的存在である。また、地域のボランティアと連携しながら公民館図書室を活用した親子読み聞かせ会を開催することにより、読書活動の推進へ寄与するとともに地域ぐるみでの子育て環境の構築に取り組んでいる。
56	熊本県	1位	くまもとしごふくこうみんかん 熊本市五福公民館	熊本市公立公民館として、風流街浪漫(ふるまちろまん)フェスタの開催においてイベント実行委員会運営を支援し、まちおこしと新旧住民の連帯感の醸成に寄与している。 また、五福小学校との学社融合施設として、長年にわたり、学社連携を目的とした事業等、積極的に取り組んでいる。 【学社融合事業】 小学校が併設された公民館といった利点を活かし、ふれあい交流を目的とした「健康リフレッシュ」の講座生と児童と一緒に練習して小学校の運動会でダンスを披露したり、講座生が小学校に出向き、児童に教えながら交流する等、学社融合を図る。
57	大分県	1位	ひたしにしありたこうみんかん 日田市西有田公民館	【特色ある概要】 「親しみやすく役立つ公民館」を目指して、多方面にわたる学級・講座を実施し、地域住民に対する多様な学習機会の提供に努めるとともに、学校、地域団体と連携を進めるなど、地域に根ざし、地域住民の学習拠点としての機能を果たしている。 【特色ある事業】 5・6年生を対象とした「わんぱく教室」を長年に渡り開催し、様々な社会体験・自然体験・集団活動を経験させている。地域の方が指導する陸上教室や水泳教室も開催し、心と体のバランスの取れた青少年健全育成事業に取り組んでいる。
58	鹿児島県	1位	いぶさきりつたんぼこうみんかん 指宿市立丹波校区公民館	丹波校区公民館は、地域にある自治公民館と連携しながら、自主講座等も多く開設し、地域住民の生涯学習の場として親しまれ広く利用されている。 【丹波キッズお楽しみ教室】 地域の高齢者が指導者となり、子どもたちを対象に生け花や陶芸、将棋等の伝統文化を体験する教室を開設し、異世代間の交流を図りながら高齢者の生きがいづくりや青少年の健全育成に努めている。
59	鹿児島県	2位	かごしましたにやまきたこうみんかん 鹿児島市谷山北公民館	「つどう喜び、学ぶ楽しさ、そして夢の実現」を合い言葉に、地域の学校や施設、団体等と連携を図りながら、地域の実情に応じた公民館運営を行っている。 【公民館図書室における読書活動推進事業】 公民館図書室(きたぼぽぽ)では、「おはなしのじかん」や「子ども読書まつり」、「一日司書体験」、「読書ボランティア養成講座」など、様々な読書活動を推進し、地域の教育力向上と活性化に寄与している。
60	沖縄県	1位	なはししりゅうこうみんかん 那覇市首里公民館	沖縄の歴史・文化など古都首里ならではの地域性を生かした講座を開設し、講座終了後はサークル活動として継続している例もある。また、特色ある事業として近隣の城西小学校は3学年の総合的な学習の時間の中で、公民館のサークル講師から公民館で指導を受け学習の成果発表も実施している。これは平成13年度からの継続事業である。
61	沖縄県	2位	きんちょうりつちゅうおうこうみんかん 金武町立中央公民館	沖縄県の国頭郡に位置する金武町は、わずか1万1千人という人口規模ではあるが、平成24年度には26講座を実施するなど、北部地区郡部では際だった存在である。特色ある事業としては、少子高齢化や未婚化・晩婚化、若者の公民館離れを解決する手段として婚活支援プロジェクト「独身さんいっしょい」を実施するなど今日的な課題に取り組んでいる。

(2) 主催講座の改善見直し 及び 生涯学習振興への手立て

別途説明1 (資料)

※公民館アクションプラン実施状況 (中間報告)

【アンケート結果から】

H24 年度に全公民館で「公民館の講座に参加したことのない方々」を対象にアンケート調査を行った結果、「託児ありの講座開設」「夜間の講座開設」「地域人材の活用 及び 郷土に関する講座開設」その他「料理講座」「健康に関する講座」などの要望があった。

★託児可能な親子で参加できる講座

中央公民館・・・市民大学 (子育て支援講座)

(学園大学・尚絅大学短期大学部との連携講座)

○大学の先生による講義や体験活動

○学生ボランティアの見守り保育・託児への活用

全5回の講座中、3回で託児を実施。毎回公民館児童室 (館) 児童厚生員2名の他、大学生ボランティア3名、生涯学習推進課職員2～3名の応援で行う。3回で29名の託児利用があった。

龍田公民館・・・託児ボランティア立ち上げに向けて講座を開催中。

大江公民館・・・子ども向け英会話講座や親子生け花講座等開設。

幸田公民館・・・「見守り保育」を行っていく。

城南公民館・・・親子で楽しめるコンサートを計画し、実施。

★夜間開設の講座 (働いている方などが参加しやすい取組)

五福公民館・・・英会話講座、歴史講座 (千利休の茶花) 等

植木公民館・・・IT 関連講座を3講座ほど夜間に実施。

西部公民館・・・夜間実施の講座、前年度よりも増やしている。

幸田公民館・・・講座の内容によって、夜間に講座を企画実施。

南部公民館・・・夜間起業を考えている方向けのキャリア講座を実施。

★郷土、地域人材活用講座

東部公民館・・・「ボランティア活動推進」・・・東部公民館サポーター「さくら」を組織。現在11人。公民館や図書室、児童館で活動中。「東部公民館でボランティアしませんか」講座の実施。

秋津公民館・・・地域諸団体との連携の中で「ぶらりウォーク」を実施。

「あさひば風あげ大会」の内容を吟味、地域住民が楽しめる内容にする。

託麻公民館・・・エリア内散策 (託麻三山史跡マップ作り含む) 会の実施。

城南公民館・・・「火の君、魅力再発見」シリーズを開催。

河内公民館・・・「ウォークラリーinかわち」「拝ヶ石探訪」実施。

清水公民館・・・地域の福祉施設へ地域の保育園児と保育士を目指す大学生を派遣。

★料理 (花園・天明・富合・北部・植木で要望あり)

花園公民館・・・料理講座「熊本の味～からし蓮根を作ろう!～」を開催。

天明公民館・・・家庭教育学級において「お茶に親しもう」という内容で、表千家講師を派遣し日本の伝統を次世代へつなげていく講座を実施。

富合公民館・・・「世界の料理に挑戦～スリランカチキンカレー」「和菓子作り」

「本場韓国テンジャンチゲ定食」「親子でポテトチップスとデザート作り」

「おせち料理作り」「親子でクリスマスケーキ～ブッシュドノエルを作ろう」

植木公民館・・・「親子でお菓子づくり」を実施。

★健康 (河内・飽田・北部・植木で要望あり)

河内公民館・・・「骨盤体操」「はじめてのヨガ教室」を実施。

飽田公民館・・・自主講座生を対象に健康フェスティバルを開催。

北部公民館・・・市民大学講座で、崇城大学とタイアップして「食と健康」についての講座 (5回シリーズ) を実施。

植木公民館・・・健康に関する講座「フラダンス」、「らくらくスポーツ」、「気功と太極拳」、「気を利用した健康法でリラックス」の4講座実施。

主催講座アンケートの結果＜調査期間：2013年10月～12月＞

別途説明1(資料)

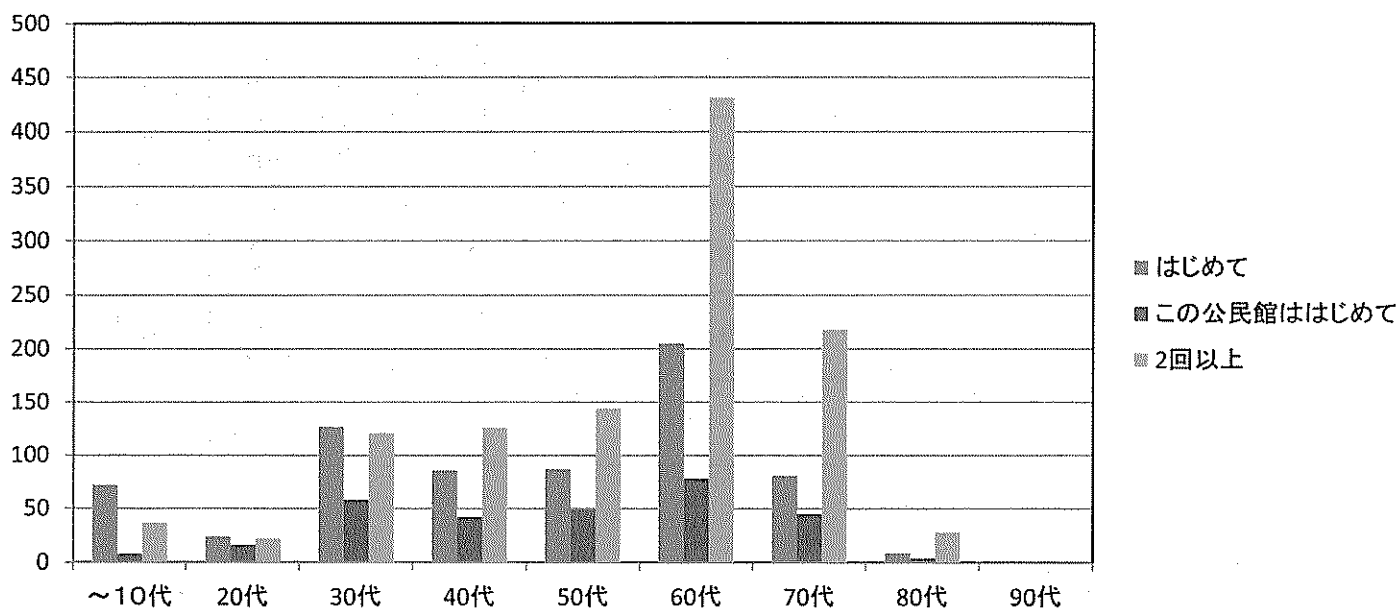
①公民館主催講座を受講された回数

回答者数	受講回数	～10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	計	割合
2119人	初めて	72人	24人	127人	86人	87人	205人	81人	9人	0人	691人	33%
	この公民館は初めて	8人	16人	58人	42人	49人	78人	45人	4人	0人	300人	14%
	2回以上	37人	22人	121人	126人	144人	431人	218人	28人	0人	1127人	53%

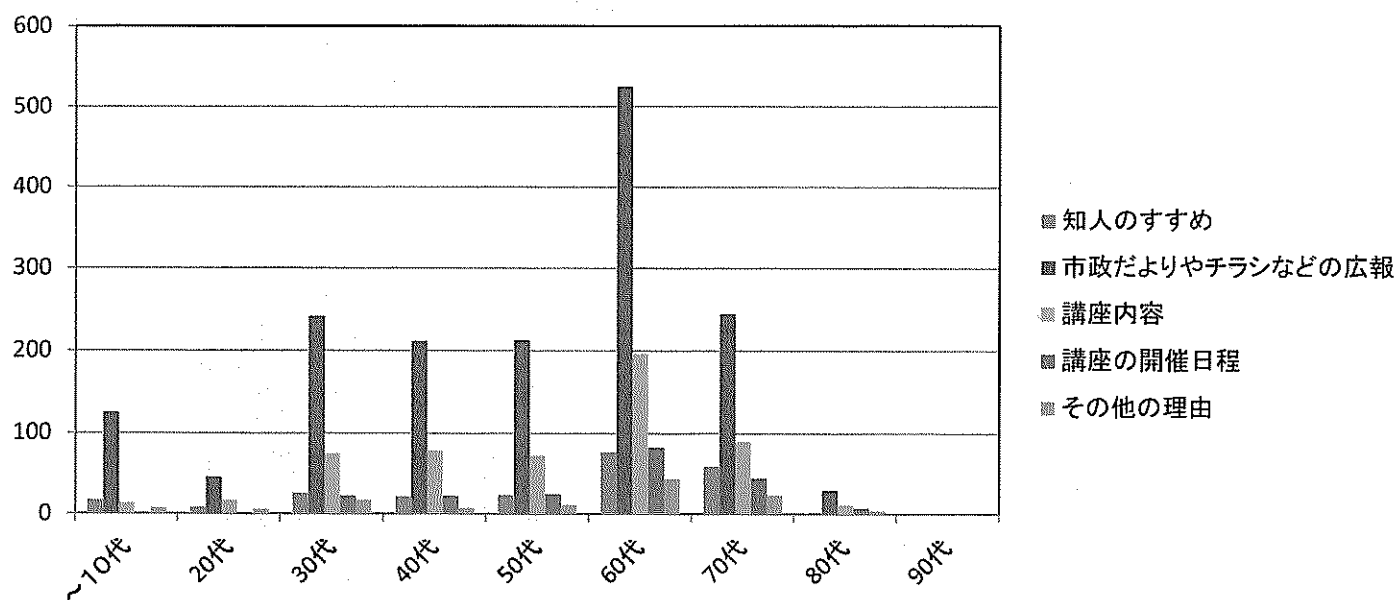
②公民館主催講座受講理由

回答者数	受講理由	～10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	計	割合
2119人	知人のすすめ	18人	9人	26人	22人	24人	77人	60人	3人	0人	239人	11%
	市政だよりやチラシなどの広報	126人	46人	242人	212人	213人	525人	245人	30人	0人	1639人	77%
	講座内容	14人	17人	75人	79人	73人	197人	90人	12人	0人	557人	26%
	講座の開催日程	1人	1人	23人	23人	25人	83人	45人	8人	0人	209人	10%
	その他の理由	8人	6人	18人	8人	12人	44人	24人	5人	0人	125人	6%

①公民館主催講座を受講された回数



②公民館主催講座受講の理由



※考察

①の公民館講座を受講された回数のグラフを見ると60代の方が、「初めて」または、「頻繁に」利用している。仕事や子育ても一段落して、自由な時間を持てる年代でもあり、生涯学習への興味も高くなっているのではないかと推測される。

また、②の講座受講の理由に関するグラフを見ると、市政だよりやチラシなどの「広報で知り、受講」が圧倒的に多く、講座周知の手段としては、有効的な手段と考えられる。今回、公民館利用が無かった方々へのアンケートをもとに主催講座を計画し、実施したことで新規の利用者を増やす一因になったのではないかと考える。

別途説明1(資料)

(2) 主催講座の改善見直し 及び
生涯学習振興への手立て《公民館アクションプラン
実施状況(中間報告)》

1

主催講座の改善見直し 及び
生涯学習振興への手立て
《本年度やったこと》

- ・昨年度実施の公民館アンケートの結果を踏まえた
アクションプランの実施
- ・主催講座のアンケート調査
(主催講座を受講した回数や受講にいたった動機等)
- ・「よかった講座」報告集の作成
(他館の取り組みを共有し、これからの講座作りに活かす)

2

昨年度実施の公民館アンケートの結果を踏まえた
アクションプランの実施

北部公民館 西里分館
「楽しいパンづくり」《人が集まる料理内容の工夫》

3

生涯学習(公民館)アンケートの実施。

- ・生涯学習(公民館)に関するアンケートを
2回実施。
- ・1回目は、小学校の保護者を対象に。
- ・2回目は、各区毎に相談をして、
年代別にアンケートを実施。

4

生涯学習(公民館)アンケートの結果・・・
特に公民館講座に1度も参加したことのない方々をヒッ
クアップし、その方々の要望を分析して、
各館、アクションプランを立てた。

☆要望を分析してみると、下記の5項目に分類できた☆

- ① 託児可能な親子で参加できる講座
- ② 夜間開設の講座(働いている方などが参加しやすい取組)
- ③ 地域資源、地域人材活用講座
- ④ 料理講座
- ⑤ 健康に関する講座

5

① 託児可能な親子で参加できる講座
城南公民館 「親子でエンジョイ イングリッシュ」

6

大江公民館「親子クリスマス花づくり」



7

託麻公民館「親子パンづくり」



8

中央公民館市民大学講座「子育て支援講座」
における託児の様子



9

龍田公民館「託児ボランティア養成講座」



10

② 夜間開設の講座
(働いている方などが参加しやすい取組)
五福公民館 やさしい英会話



11

西部公民館「親子で本場のギョウザ作り」
《夏休みの夜間》



12

西部公民館「インドヨガ入門」



13

南部公民館「誰でもできる会社のつくり方」



14

植木公民館「タブレット基礎講座」



15

③ 地域資源、地域人材活用講座
秋津公民館「あさひば風あげ大会」



16

城南公民館「火の君、魅力再発見」シリーズ
夏祭り直前浴衣の着付け講座



17

城南公民館「勾玉作り」



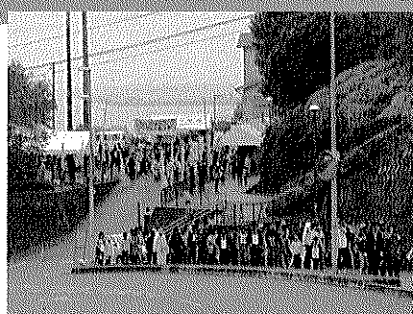
18

託麻公民館「史跡学習会」



19

河内公民館「ウォークラリーin河内」



20

東部公民館「東部公民館で
ボランティアしませんか」講座



21

清水公民館
「地域の保育園児と大学生による福祉施設慰問」



22

④ 料理講座

花園公民館 郷土料理講座「熊本の味～からし蓮根を作ろう！～」

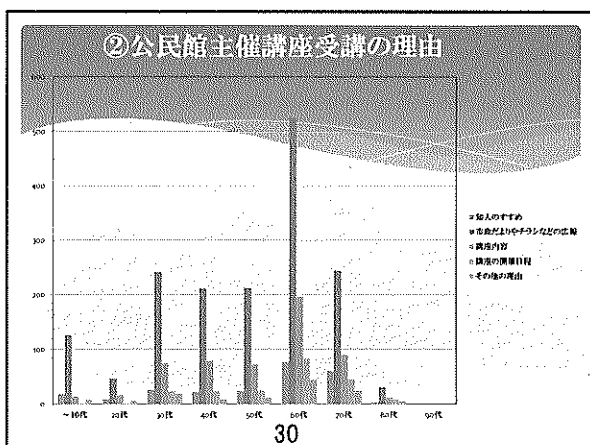
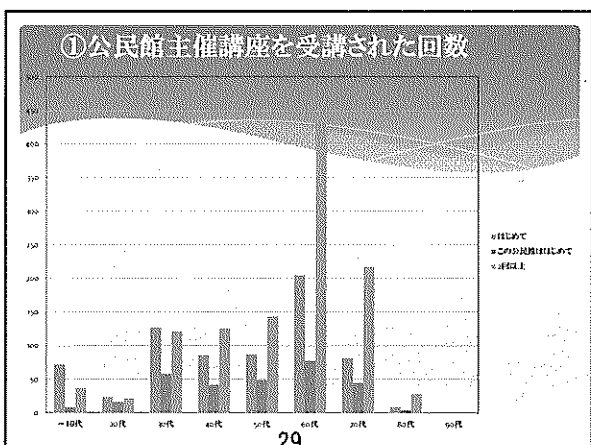
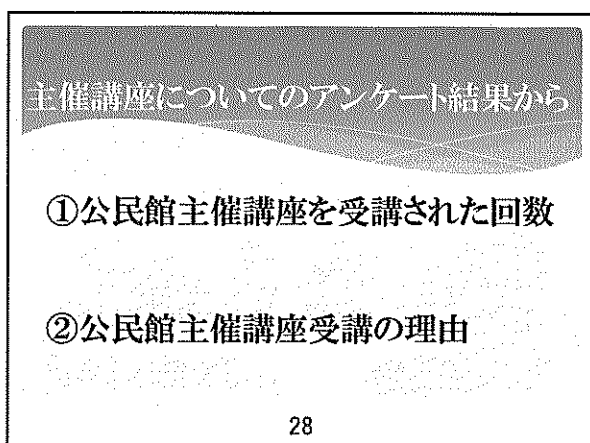


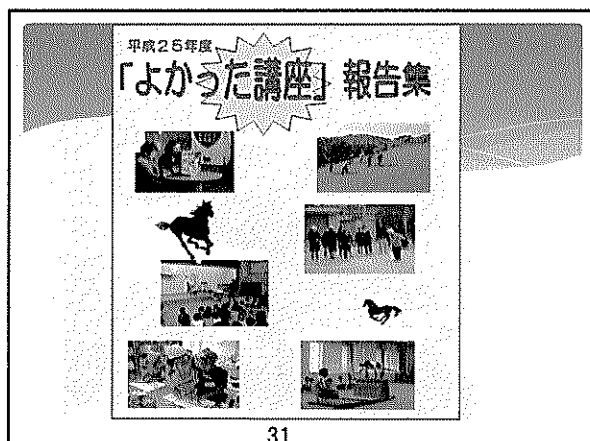
23

富合公民館「世界の料理に挑戦
～スリランカチキンカレー～」

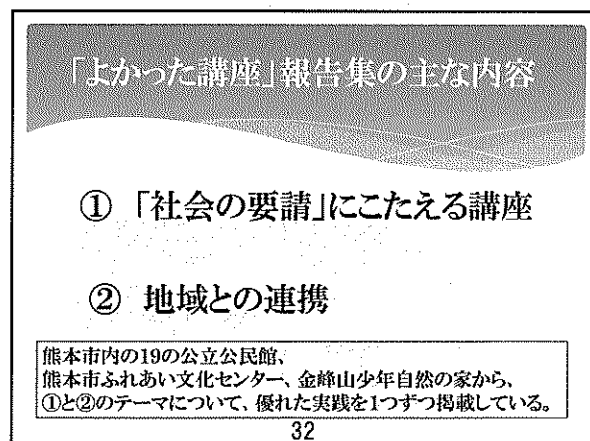


24

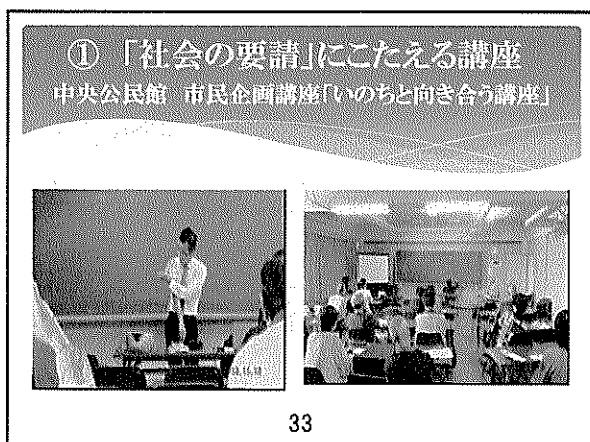




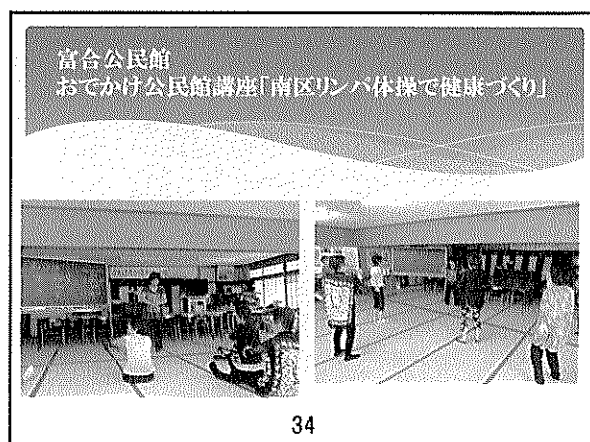
31



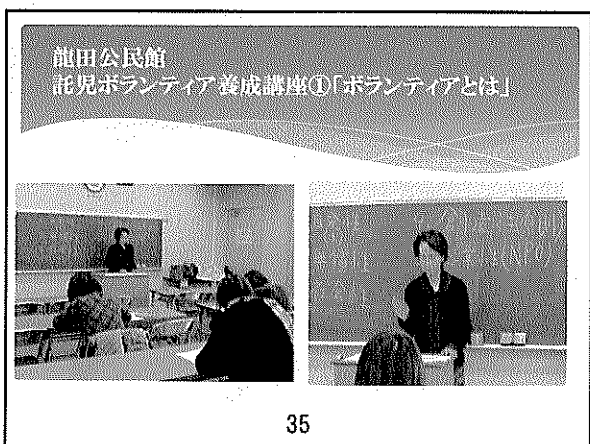
32



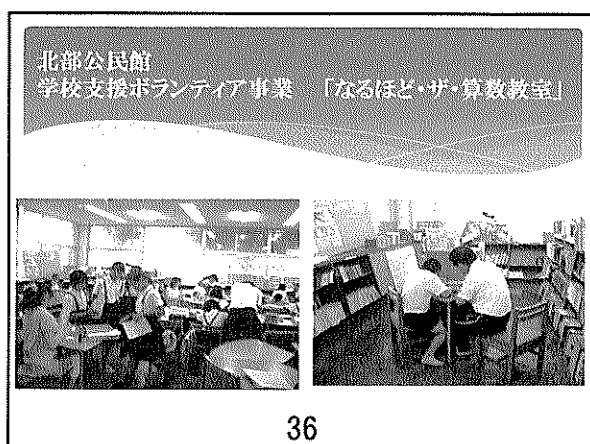
33



34



35



36

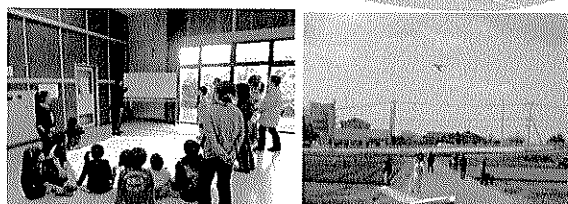
② 地域との連携

五福公民館 世代間交流事業「ふれあいベタンク」



37

秋津公民館
「挑戦！ 大凧作り、大凧あげ講座」



38

河内公民館
「タケノコの不思議を探れ！ ～親子タケノコ堀り体験～」



39

☆5項目に分類された要望に対する
成果と課題、次年度への指向☆

- ① 託児可能な親子で参加できる講座
- ② 夜間開設の講座（働いている方などが参加しやすい取組）
- ③ 地域資源、地域人材活用講座
- ④ 料理講座
- ⑤ 健康に関する講座

40

☆5項目に分類された要望に対する
成果と課題、次年度への指向☆

《成果》

すべての館が、昨年度のアンケート結果を基に、それぞれの課題を抽出し、課題解決に向けて計画（プラン）を作成し、実行（アクション）することができ、成果を得ることができた。

《課題》

アクションプランは、取組を始めたばかりであるので、計画を進める中で、新たな課題等も出てきて、計画を途中で見直したり、十分に達成できないところもあった。

《次年度への指向》

各館、アクションプランに掲げた内容の講座を継続実施し、魅力あふれる講座の充実を図っていく。

41

おわりに

各館、アクションプラン等の取組を進めていく中で、新たな課題も出てきているかと思いますが、熊本市の公立19館、いろいろな場や手法を駆使し、情報交換を行いながら、市民の皆さんが気軽に利用できる

魅力あふれる公民館を
一緒につくっていきます！

42

区政開始後の公民館運営のあり方

- ①「わくわく生涯学習フェスタ」の実施
- ②「子どもチャレンジ公民館」の実施
- ③「学びわくわく講座・講演会」の実施

わくわく生涯学習フェスタとは・・・

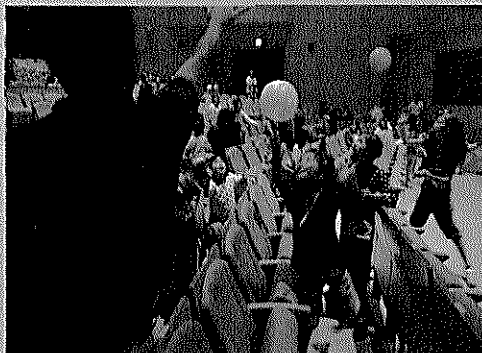
生涯学習の

楽しさ

きっかけ

各区内外の公民館及び関係各課と連携して

各区のフェスタの様子

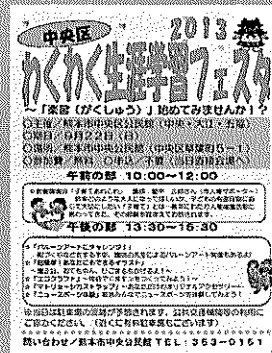


中央区・9月22日(日)

会場
中央公民館
(関係課)

広報課

くまもと県民交
流館パレア



中央公民館
大江公民館
五福公民館

中央区わくわく生涯学習フェスタ

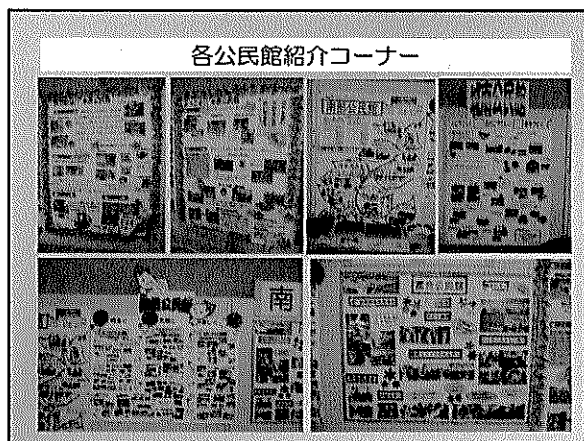
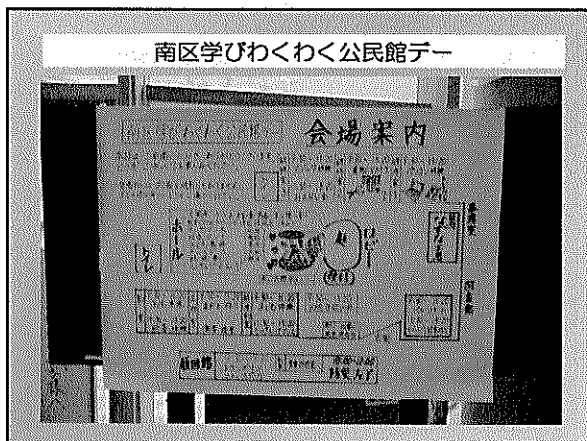
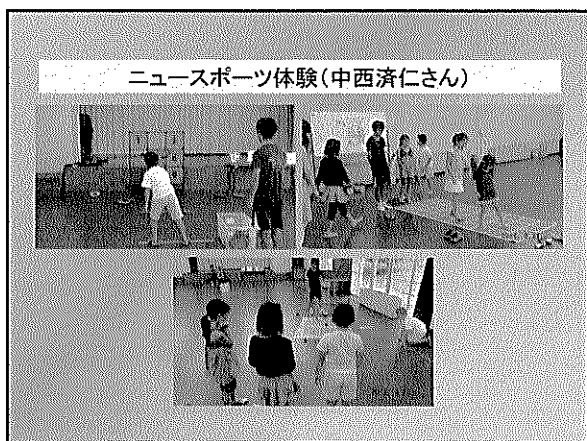
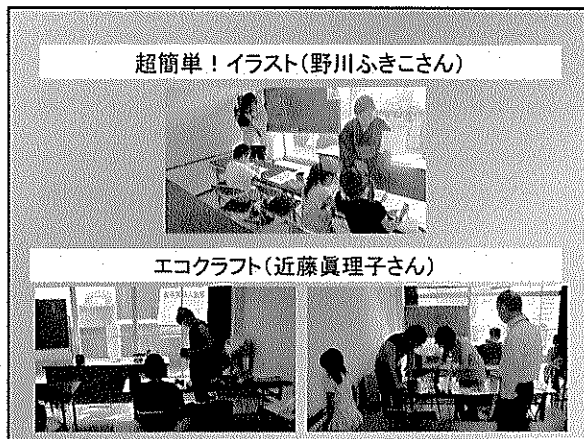


開会式



講演会「子育てあれこれ」(愛甲三郎さん)







北区・12月8日(日)
 植木
 文化センター
 (関係課)
 熊本市人権啓発
 市民協議会
 (市人権推進秘書)
 エリア内小中学校

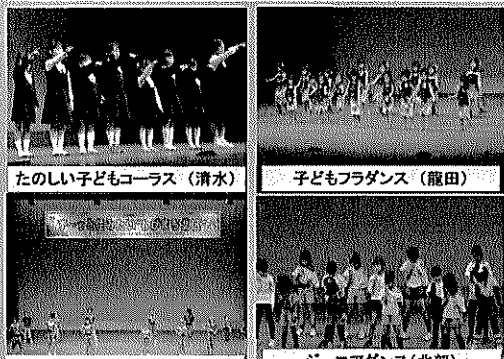


期日・12月8日(日)
 時間 午前10時～午後5時
 会場 植木文化センター

龍田公民館
 清水公民館
 北部公民館
 植木公民館

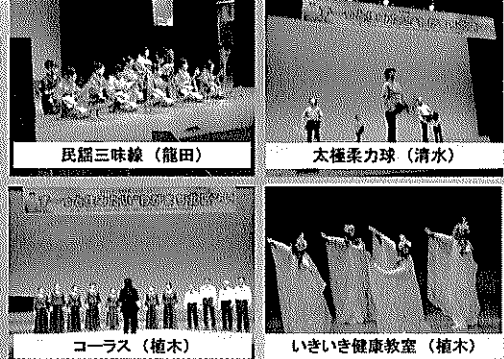


各公民館自主講座生の発表



たのしい子どもコーラス (清水)
 子どもフラダンス (龍田)
 ヒップホップダンス&バントウィング (植木)
 ジュニアダンス (北部)

各公民館自主講座生の発表



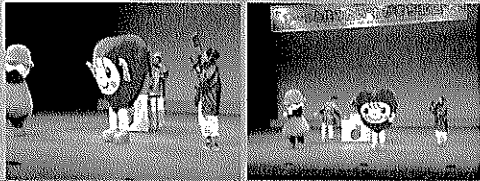
民謡三味線 (龍田)
 太極柔力球 (清水)
 コーラス (植木)
 いきいき健康教室 (植木)

各公民館自主講座生の発表



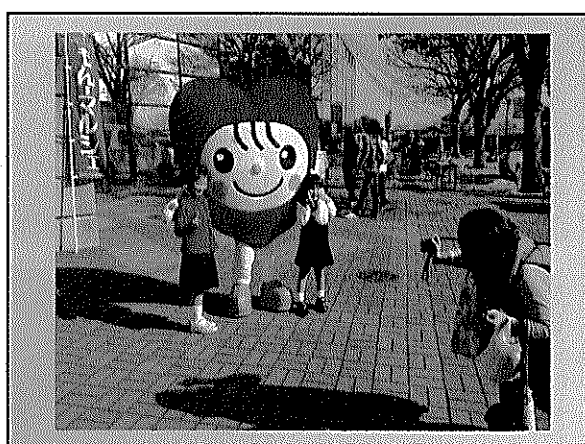
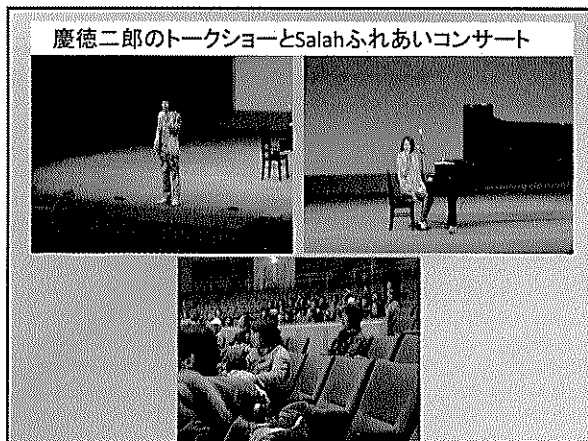
日舞(藤扇流) (龍田)
 楽しいマンドリン(清水)
 花栗拳 (北部)

コッコロ隊&ラブミンによる人権コンサート



大村詠一氏の講演会とエアロビックけろっぴークラブ







西区・12月15日(日)
河内公民館
(関係係)

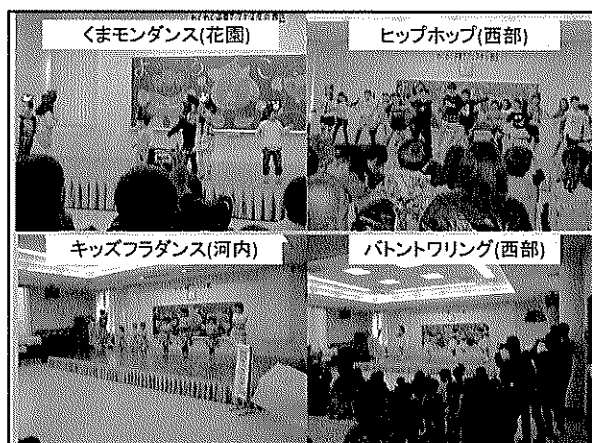
西区
保健子ども課
総務企画課
まちづくり推進課

西部・花園児童館

京町台・池上・小島
子育て支援センター



西部公民館
花園公民館
河内公民館





今後の課題

①イベント自体の工夫

- ・企画構成
- ・ゲストなど、出演者の効果的な活用
- ・展示物、(紹介コーナーなど)の充実

②広報方法の工夫

③各区・各課・各館との連携